

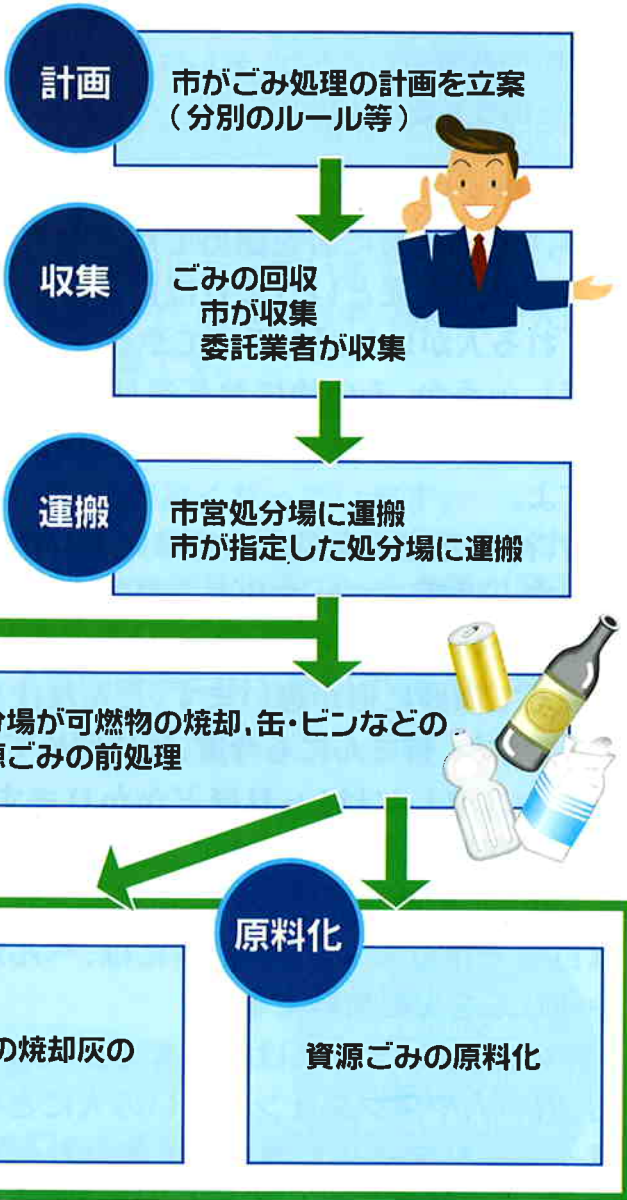
かんきょう高原いんぷお

Vol.21
平成19年7月発行

発行者：株式会社神岡衛生社 電話：0578-82-0337 E-mail：jimu@k-eisei.co.jp

「ごみ」が処理されるまで

廃棄物の処理及び清掃に関する法律は、排出抑制・減量化・再生の促進・適正処理の確保・処理施設の整備を基本的な柱としています。この法律の中で一般廃棄物の処理は市町村の固有事務とされています。処理を行うにあたっては市町村が「処理計画」を作成し、収集運搬し(民間業者に委託するときもあります)、処分しなければならないとされています。



処分場の施設の違によりごみの出し方や分別は少しずつ変わります。したがって他市町村はもちろんのこと、飛騨市と高山市でも分別が異なってきます。住んでいる自治体が変わられた時は、各自治体に不明な点をご確認ください。お願いします。



お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 神岡衛生社 TEL0578-82-0337
FAX0578-82-5846

業務内容

- 一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ (一般家庭・事業系)
- 産業廃棄物収集・運搬
- 浄化槽清掃
- 浄化槽保守点検
- 浄化槽工事
- 上下水道設備工事
- 下水道施設維持管理 (終末処理場・管路)
- 衛生設備維持管理
- ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃
- 水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査
- 環境衛生関連商品販売
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。

URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

家具に新しい命を

皆さんのお宅には、古くなった、でも、捨てるにはしのびない家具などはありませんか？相生町の高原雅和さんが、そんな家具や調度品の修理や修復をされていることを耳にし、お話を伺ってきました。

家具店を開いていた頃から少しは修理をやっていましたが、4年ほど前に店を閉めてから本格的に始めました。と言っても商売というよりは自分の楽しみとして、喜んでくれる人がいればと思ってやっています。タンスが8割方でしょうか、その他にお茶道具、椅子、提灯の傘や笛など、色々なものが持ち込まれます。物を直すのが好きなんですよ。



高原雅和さん

昔、神岡では火事が多くて家具が焼けてしまったから、たくさんは残っていません。同じ飛騨といっても神岡のタンスはきゃしゃで金具が少ない、高山は金具が付くといった違いがあります。提灯の傘にしても町内によって微妙に形が違います。こんな仕事をしていないとなかなかわからないことですね。皆さんにも今度、気に留めてもらえたらと思います。

タンス直しには1ヶ月ほどかかります。金具は全部外し、錆を取るところから始まります。壊れた金具や付けた方がいい金具があれば自分で作ります。塗り直しには、べんがらや柿しぶを主に使います。

昔の人には、タンスはタンスでしかなくても、若い人やマンション住まいの人にとってはインテリアとしてかえて新鮮なようです。ちょうど外人さんが扇子を持つような感じでしょうか。

タンスには持ち主の方の思い出が染み付いています。嫁入りの時に持ってきたタンスには裏に「在所からもらった」と書いてあったりもします。古くなってしまったけれど、その思い出を孫に残したい、という思いで修理を依頼されることもあるようです。私も、修理した後は、お客様にいいかどうか聞いたうえで、自分の名前の焼判を入れています。私には子どもがいないので、子どもの代わりに何かを残したいという思いもありますね。



家具店をやっていた頃は仕入れて売るだけ、お金とモノを交換するだけでした。でも、今は、修理をしてお返しする時に心の触れ合いがあります。「あー良かった。捨てんならんとおっと思った。」と言われると嬉しいですよ。お金では計れない、歴史や文化といった価値観を大切にしたいと思います。钣金職人だった親父の影響で、こういった仕事をやっているような気がします。嫌いな親父でしたが、今、生きていれば「ようやった」と言ってくれたかもしれません。

楽しみながらも、プライドをもって仕事をされている様子的高原さんでした。

私たち環境整備の仕事に携わる者としても、古い家具が捨てられることなく、再び利用されるというのは嬉しいことです。修理して使いたい、新しいイメージに作り直したい、というものがあれば、一度相談されてみてはいかがでしょうか。

(TEL:82-1118)

■リサイクル等の活動をこの誌面に掲載、また他の活動をされている団体がありましたら紹介させていただきませんか。情報がありませんでしたら当社までお寄せ下さい。

(TEL:82-0337 E-mail:jimu@k-eisei.co.jp)

神岡町の事業者様へ

市で回収を行っているごみ収集では、“事業系のごみ(商売上発生するごみ)と一般家庭で発生するごみとは分けられています。各戸に配布されている保健衛生カレンダー14ページにも「事業系のごみは一切ごみステーションに出せません」と記されています。(一部プラ容器、紙製容器は事業系ごみでも市で回収しているステーションに出せます。)

これは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の第3条で「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。」と定められており、事業系のごみは、各事業所にて運搬処理をするか、許可業者に依頼して運搬してもらうか2通りの方法しかありません。

新規に事業を始められる方・契約をされてない方・規模を拡大して事業を行う方や運ぶ手間のない方はぜひ一度ご連絡下さい。



特別 寄稿

15



粕谷 志郎 (かすやしろう)

岐阜大学地域科学部教授 医学博士

アレルギーと生活 「ヨーグルトにアレルギー予防効果」

以前にもお知らせしましたが、免疫の指揮をとるTリンパ球にはTh1とTh2があり、前者が細菌やウイルスの感染に対抗する抗体を作らせ、後者がアレルギーを引き起こす抗体、IgE(アイジーイー)を作らせます。腸内はもちろん、体内に一切菌を持たない無菌マウスではTh2が優位になり、アレルギーを起こしやすい状態になります。Th1が優勢になるとTh2が抑えられる、シーソーのような関係にあります。アレルギー疾患を持った幼児と持たない幼児の腸内細菌を調べると、持った方が乳酸菌やビフィズス菌が少なく、病原性のあるブドウ球菌が多いという報告があります。また、乳酸菌製剤の投与でアトピー性皮膚炎の治療に効果があったとの報告もあります。最近の学会誌の紙面では、中学生を対象にした調査で、ヨーグルトや乳酸菌飲料を摂取していた者はそうでない者に比べ、IgEやアレルギー疾患が少ないという結論が掲載されています。納豆の摂取も同時に比較してありましたが、こちらには差はなかったということです。乳酸菌やビフィズス菌にはTh1/Th2バランスをアレルギーを抑える方向に作用させる働きがあるようです。さらに、腸内の状態を良くして、腸から吸収される栄養素に対してはアレルギーを引き起こさない、免疫寛容を作ることにも役立っているようです。ただし、1日500mlもの手作りヨーグルトを食べ続けてコレステロールが高くなった患者さんもありますので、栄養全体のバランスも考える必要があります。

コラム AQUA LOGIC

このコーナーでは、当社の社員が、環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない趣味の世界を、交代で思いつくだまに書き綴っていきます。

「神岡人として」

高校卒業後、ふるさと神岡を離れ十数年が過ぎ、昨年、神岡に帰郷しました。神岡は、都市部と比べ、美しい大自然に囲まれて暮らしやすい町であると改めて実感しました。同時に、神岡は深刻な過疎化により、学校縮小、相次ぐ商店閉鎖等で、年々活気が無くなりつつあり、とても寂しく感じました。

現在、地球規模で環境破壊、地球温暖化等の人類の存続に関わる深刻な環境問題が、私たちに重くのしかかっています。

帰郷後、自分は何をすべきで、何ができるのかを自問自答した結果、この美しい自然に囲まれた高原郷に生まれ育った一人として、仕事を通し、この自然を後世に残し、地域保全に努めることが、自分の使命ではないかと気づき、確信しました。

また、以前から続けている音楽活動を通して、神岡を活性化させ、神岡人としての誇りを持ち、音楽活動を存続させたいと考えています。

神岡衛生社に入社し、現在、メンテナンス課にて、浄化センター維持管理業務に従事しています。まだまだ未熟ではありますが、諸先輩方の指導を仰ぎ、自己研鑽に努め、仕事に喜びと生き甲斐を感じることができ、環境のプロを目指します。

美濃島 孝之 (みのしまたかゆき)

神岡町出身 平成18年入社
メンテナンス課にて
浄化センター維持管理業務に従事

特別寄稿

しあわせになる条件 その3

「しあわせを招く、魔法のコトバ」

お年寄りによる万引き事件が、急増しているそうです。

生活の貧しさから、やむを得ずという場合もありますが、その多くは、そうしてまでも人から注目されたいという、哀しい心の叫びの表れと、言われています。

「人は、一人では生きられない生きものである」と言いますが、しあわせに生きるには、まわりの人たちとの、あたたかい心の交流が不可欠なのです。

それでは、どうしたら、あたたかい心の交流が生まれるのでしょうか。

それにはまず、交流を持ちたいと、自分が願うこと、そして、自分から、相手に働きかけていくことが大切でしょう。ただ、何もしないで、待っているだけでは、何も生まれません。人間関係は「Give And Take」が原則です。

次に、具体的な方法について、考えてみたいと思います。

以前、私は「ありがとう」と「ごめんなさい」が言えれば、しあわせに生きられると思っていました。

けれども、ある講演会場の出来事です。「もうひとつ、大切な言葉があります。それは、お願いします、です」60才余りの白髪の女性が、そっと手をあげて、そう言いました。あとで分かったことですが、その女性は、目が不自由だったのです。

彼女にとって「お願いします」は、何より大切なコトバだったのでしょ。

そうです「ありがとう、ごめんなさい、お願いします」この三つの言葉が、しあわせを招く魔法のコトバなのです。何かして頂いたときは「ありがとう」を、ミスに気づいたときは「ごめんなさい」を、力を貸してほしいときは「お願いします」を、積極的に使いましょう。思っているだけでは、相手に伝わりません。しっかり声に出して、心をこめて、相手に伝えましょう。

きっとあなたのまわりに、知らず知らずのうちに、たくさんのしあわせのサポーターが、出来ていることでしょう。



尾山敦子
キャリアカウンセラー



高原川漁協からのお願いです

川は子孫からの預かりものです。
より良い川にして託しましょう。

この写真は戦前(昭和9年)の川遊びの様子を撮った写真です。かつては高原川本流でもたくさんのチンカブ(カジカ)が泳いでいて、夏になると子供達のかっこうの手むずり相手になって、日が暮れるまで川で泳いだり遊んだりしたものです。

このチンカブはきれいな水にしか棲まない魚で、再び高原川を埋め尽くすような水質を取り戻したいものです。

チンカブが棲めるような水質を目指して、私たちが普段の生活で出来ることを行いませんか？



川の汚れの原因の7割は 家庭からの排水が原因だと言われています。

1. 節水に心がけましょう。

風呂の残り湯を洗濯に使う、洗車をやめる、ヨーロッパではほとんど洗車はしていません。

2. 台所では、三角コーナーや排水口にネットを使う。

3. 天ぷら油やよごれた食器は紙で拭き取ってから洗う。

4. 米のとぎ汁は、樹木や畑にまく。

5. 洗剤及び石鹼の使用量は適量とする。

6. 化粧品の使用を最小限にする。

日本だけでも年間36万トンもの化粧品が使われ、洗顔時に流れ出ています。

高原川流域の下水道網の整備もかなり進みました。
汲取りトイレや単独浄化槽のご家庭の
下水道繋ぎ込みを行うことも生活廃水対策となります。

日本近海で水温上昇 世界平均の約3倍

気象庁は、1900年から2006年までの船舶による観測データを新たに解析し、海域ごとの水温上昇率を発表しました。

日本周辺の海域では、過去約100年に海面水温が0.7～1.6℃上昇し、世界全海洋の平均値である0.5℃に対して、最大で約3倍の上昇率になっています。

最も上昇幅が大きかったのは、日本海中部の1.6℃で、北半球の中・高緯度で大陸に近い海域の水温が高くなる傾向が反映された結果です。

このほか、四国・東海沖北部は1.3℃、日本海南部と東シナ海北部(九州西方)では1.2℃上昇しています。

季節別では冬(1～3月)と秋(10～12月)の上昇率が高くなっています。

この原因としては、地球温暖化が考えられ、このまま海水温の上昇が続くとサンゴなど海洋生態系への悪影響が懸念されるほか、日本列島に近づいた台風が発達し大型化しやすくなる可能性もあります。気象庁では「すべてが地球温暖化の影響ではなく、自然変動の要素もある。温暖化による影響がどのくらいか、さらに詳しく調べたい」としています。

台所・洗面所・
風呂場・トイレetc...

排水管の洗浄はお任せ下さい!!

●最近こんなことありませんか？



水の流れが悪い

虫が多く発生する

ゴボゴボ音がる

排水口から悪臭がる

これは、人間の動脈硬化と同じ現象が排水管内で発生している証拠です。早めに洗浄することによって、排水管のもちがよくなり、清潔な環境を維持することが出来ます。

●高圧洗浄車で強力・確実に洗浄します！

高圧洗浄車



洗浄前



洗浄後

このように管内カメラで中の様子を確認しながら作業します。



排水管洗浄のご用命は

(株)神岡衛生社
メンテナンス課まで

TEL 0578-82-0337